

JGA PAPER

Vol. 14



2020 Spring / Summer

2020年3月 発行 一般社団法人日本グルーデコ協会

Voice

山岡まさえ

Masae Yamaoka

一般社団法人 日本グルーデコ協会代表理事

JGAグルーデコ認定講師講座のテキストがこのたび改訂となりました。

カラーの冊子となりました。その後ページ単位での訂正や変更はありましたが、認定講師講座の内容とテキストは変更なく5年間進めてきました。この度大きな改訂は4回目となります。講師によつては、4種類の講座の資料をもって

いる方もいるとおもいます。テキストはグルーデコ®の歴史そのものです。今回の改定は講座の内容ではなく、グルーデコ®に関する知識や技術全般的な分野を増やした形となりました。増えたページは40ページ。かなりのボリュームです。今一度、グルーデコ®に関しての知識を高めていただける役に立てたら良いなと思っています。

必要と感じたことを、できる限り、できる範囲でコツコツと続けてきた

こうして書き出すと、なんだかすごい事をしたように感じますが、その時その時に、必要と感じた事を、その時できる範囲内でコツコツと仲間と知恵を絞りながら続けてきただけ。そう思います。テキストを改訂するにあたり、私が講師をしていた時に伝えていたこと。講師になった方に伝えて欲しいと考えていることを再確認する作業の中で私が講師としてすべき事はまだまだ残っている。今講師の方々に伝えたいことがたくさんある。そう感じることも増えました。

1年かけて作ってきたテキストの完成と共に、私も再び講師業を再開。私のレッスンを通して実践していくことで学んでもらいたいと思う事を、レッスンの中に組み込んでいきます。これからは色々な形で講師として活動をしていきたいと考えています。是非ご参加ください。

子供の手が離れた時の自分を想像している方々へ

去年出版した本「人生が二度ときめく主婦社長のすすめ」この本には、私がまだ起業する前。いつか何かを始めたいなど夢見ながら、子育てと家事に追われる日々の中で、何をどう思い、主婦の仕事、母の考え方がビジネスに通じると思えるようになったのが書いてあります。

私と同じように、子供の手が離れた時の自分を想像している方々に、是非読んでもらえれば、何かの参考にしてもらえるかもしれません。

今回から会報がデジタルになりました。これからはいつでもどこでも会報を読んでもいただくことができます。バックナンバーも揃えました。あの時の、あの頃のJGAの事をいつでも思い返せます。是非お楽しみください。



Voice

KURURIN

久留間佳代子

Kayoko Kuruma

グルーデコ®認定講師



「こんにちはは認定講師です。」

得意なこと、好きなことで相手のために何をすれば一番喜んでもらえるか。

グルーデコ®作家のくるりんです。主に作家として活動をしています。代表作品は「くるりんぐ」。人や動物の「似顔絵グルーデコ®」を作っています。

2017年のグルーデコ®アワードで「コシノジュンコ賞」を受賞した事がきっかけとなり、南青山にある先生のブティックに作品を展示して頂いております。そちらを目にした芸能関係の方から制作の依頼を頂いたり、テレビで身につけてくださることもあり大変光栄に思っています。



作品を作る時は「私にしか作れない物を作って感動してもらおう!」と意気込んでいます。講師になりたての頃に読んだ山岡理事のブログに「やりたいことではなく、できることがやるべきこと。」とありました。「あなたの得意なこと、好きなことで相手のために何をすれば一番喜んでもらえるか。」この言葉はずっと胸に刻んでいます。

自分自身が楽しみながら心を込めて作る

「似顔絵グルーデコ®」をはじめたのは、元々絵を描く事が得意でしたので家族の一員であるワンちゃんや猫ちゃんをソックリに作ったら喜ばれるのではないかと思いついたのがきっかけでした。

粘着力のあるグルーで似顔絵を描き、硬化がはじまる前にスワロフスキーを埋め込むのは至難の業です。グルーを上手く形成できても輝きで思うように立体感が出せなかったりするのです。どうしたら上手く表現できるのかを追求しています。

より良い作品にする為に大切にしている事は「妥協しないこと」と「楽しむこと」です。作り手の感情は作品に表れてしまうので、自分自身が楽しみながら心を込めて



作るようにしています。手をかけた分だけ良い物ができるので、思い描いた通りの物になるまで絶対に妥協はしません。たとえ作り直しをして材料が無駄になったとしても、後々活かしてくるものだと思いつく感じています。

いつもお客様に成長させられてるなあと感謝しながら、10年後20年後も生き残れるような作家になりたいです!

グルーデコ作家の美の饗宴！「作る。進化する。」コンテスト

GlueDeco Award 2019 開催！



ました。厳正な審査の結果、2019年のグランプリは認定講師歴1年半の岩永和代さんに決定。賞金30万円と副賞が贈られました。「認定講師に成り立て、自信がなかったのですが、3月に理事からのお知らせで「とにかく出しましょう」という言葉に、背中を押してもらい、グランプリもただで大変うれしく思います。ありがとうございます」と涙ながらに喜びを語りました。そして、準グランプリは大住美和子さん、中島由利加さんの2名に決定しました。コシノ先生は、「皆さん、回を重ねることに成長していて、作品もコンセプトも本当にますます良くなっています。グルーデコは日本独特の技術だと思えますので、皆さんこれからは自信を持って世に広めてください」と受賞者を前にコメント。山岡理事も「1年に渡り2019年のグルーデコ・アワードを進めてまいりまして、成長した作品を本日拝見することができて、とても幸せな思いです」と喜びを語りました。

〈コシノ先生コメント〉

受賞者の皆さまおめでとうございます。回を重ねることに、だんだんと成長していて、作品もコンセプトも本当にますます良くなっています。今回受賞されなかった方も、グルーデコ本来の良さを生かし作品を忠実に作れば、今後にも繋がるかなと思います。グルーデコは本来、wGlueとスワロフスキーを使うもの。そういう意味で、光をデザインするものとも言えます。今回グランプリを受賞された岩永さんの作品は地球の明かりをうまくスワロフスキーで表現していました。そして、グルーデコには色々な可能性があり、何でもできてしまう反面、まず自分でどんなものを作りたいか、コンセプトがしっかりしていないと出来がいい作品にはなりません。日常的に使える小さなアクセサリーもグルーデコの良さを

ですが、コンテストの場合は、「魅せる」ということが大切だと思います。今回のグランプリ作品のようなダイナミックな考え方の作品は、やはり面白いですね。自分が楽しいだけでなく、1つのステージとしての見映えも計算しながら応募された方がいいと思います。第三者が見ても面白いと思うもの、メッセージ性が伝わるけど技術もきちっとしている、その辺りもトータルで見えて評価しています。これからはグルーデコの可能性がどんどん広がっていくのを感じました。グルーデコは日本独特の技術だと思えますので、皆さんこれからは自信を持って世に広めてください。



〈スワロフスキー社様コメント〉

グルーデコはゆるゆる商業的なものではなくて、趣味からスタートしているからこそ、発想が豊かで、面白い使い方をされる方が多いと感じました。毎回とても驚かされて、楽しく拝見させていただいています。今回、良かった方が、皆さんの色々な方がいらっしやると思いますが、皆さんの費やした時間や努力には、毎回本当に頭が下がります。審査では演出力やプレゼン力みたいなものが要求されますし、実際に皆さん技術力だけでなく演出する力も上がってきていると思います。コシノ先生はもちろん、私達もスワロフスキーでデザインをしているので、グルーデコ作家として皆さんを見た時に技術力が

あるのは前提条件で、それにプラスして、この作品で何を見せたいのか、何を表現して、メッセージをどう伝えたいのかという点がダイレクトに伝わってくると、我々としても高評価を付けたくありません。二次審査、最終審査と残る方たちは、他の作家さんの憧れの存在だと思います。なおさらもっと勉強をしたり、美術館に行ったり色々なものを見て、どういう思いで作っているのか、その作品の向こう側の見えない部分までも想像しながら見ると、ご自身が作られるものも、今まで以上にクリエイティブティが上がっていくと思います。今回グランプリを取られた岩永さんはアンホイルと、ホイルのあるチャトンを使い分け、海の深さと陸の隆起している部分をうまく表現されたところが良かったと思います。スワロフスキーは光るものという印象が強いですが、光るものも光らないものをどう際立たせるかを考えると、もつと面白いものができると思います。コシノ先生が総評でおっしゃっていた、「光をデザインする」にも通じるのかなと思います。せっかくスワロフスキーを使うのでしたら、どこに意思を持って光らせるのか、ということもメッセージとしてあると、スワロフスキーのポテンシャルも一緒に表現していただけるのかなと思います。

〈山岡理事コメント〉

1年に渡り2019年のGlueDeco Awardを進めてまいりましたが、成長した作品を本日拝見することができて、とても幸せな思いをさせていただいております。今日、コシノジュンコ先生とスワロフスキー社の方々の審査を踏まえまして、厳正に審査いたしました。グランプリを決定しました。また次回さらなる挑戦をしに来てくださればうれしいです。

認定講師の技術力向上と、作品発表の場を目的として毎年開催されている「GlueDeco Award 2019」。今回で4回目を数え、全国のグルーデコ認定講師、グルーデコ作家が1つの目標とする本コンテストの最終審査、授賞式が11月11日(月)に南青山にあるコシノジュンコテイクにて行われました。昨年好評を得ました内容を継続し、「作る。進化する。」のフレーズの下、たくさんの応募者の中から書類選考・二次審査を通過した6名が集結。特別審査員のコシノジュンコ先生をはじめ、スワロフスキー・ジャパン(株)クリスタル部門アドバイザーのみなさん、JG A代表として山岡理事の前で一人ずつプレゼンを行い

GlueDeco AWARD 2019

●地球（太陽系の惑星の一つである地球） 岩永和代さん

認定講師に成り立てだったので、自信がなかったのですが、3月に理事からのお知らせで「とにかく出しましょ」という言葉に背中を押してもらい、今回出すことを決めました。今回グランプリという身に余る賞をいただき感謝しています。グルデコで地球をリアルに表現したかったので、今回の作品を作りました。後ろのパネルに光を反射させているのですが、地球を際立たせたいと思ったときに、宇宙空間の中にあることを再現したいなと思い、この形になりました。今回の作品が自分の中で満足な形に仕上がったので、今後は認定講師としてレッスンの方も頑張っていきたいです。

（受賞理由）

とてもきれいで完成度が高く、インパクトがありました。展示の仕方も良かったです。後ろの黒いパネルにスワロフスキーの光が反射すると、オーロラのような感じになって。作品自体が回転すると、光がとても美しく、本当に太陽の光がパツと入るようなイメージで、すばしかったです。



●殻を破る move forward 大住美和子さん

今回初めてGluedeco Awardに挑戦しました。「殻を破る」という作品名の通り、私自身もこのコンテストを通して、殻を破って挑戦したいなという思いがありました。二次審査の時にコシノ先生から指摘いただいた、人の形をいかにリアルに、そして女性らしく作るかというところが一番大変なところでしたが、そこは絶対にクリアしようと思つて、人体の構造を理解するところからはじまり、リアルに見えるように頑張りました。今後はまだどんな作品を作るか決めていませんが、またメッセージ性の強い作品を作りたいと思います。

（受賞理由）

女性の信念のようなものが伝わるメッセージ性を感じます。元々の発想のユニークさに加え、二次審査以降、しっかりと

人体について研究されて、よりリアルになっていますね。プレゼンの仕方をもっと勉強していただければ、次回には良い作品が作れると思います。



●something blue 中島由利加さん

娘の結婚をきっかけに、実際に結婚式で使えるアクセサリを作つてほしいというところから作品作りをはじめました。結婚式の時に身に着けると花嫁が幸せになるというサムシング・ブルーの中から「サムシング・ブルー」をテーマにして、ブルーのリボンが付いたバンスを作りしました。二次審査の際に山岡理事から、実際に履けるのをという助言をいただきまして、娘の足のサイズに合わせて、本当に履くことのできる靴を作りました。実物大だとインパクトがあり作つてみて良かったです。結果、3年連続でこの舞台に立たせていただき、こんな奇跡はもうないだろうと毎年思っていますが、今回こうしてまた進グランプリという素晴らしい賞をいただくことができました。本当にうれしく思っております。今後も作品作りで追われるのではなく、楽しんで作れるものがあれば、ぜひまた挑戦したいです。

（受賞理由）

二次審査の時の山岡さんのアドバイスを反映して、既製の靴にグルを貼り付けているのではなく、型から取つてグルで実物大の靴を作っています。歩くのは難しいと思いますが、しっかりと履けるものを仕上げたことに、努力賞をあげたいと思います。



●何処でも一箱 小谷陽子さん

もともとレジン作家だったので、レジンとグルデコは絶対相性がいいと思つていました。そして、今後に生かせるようにグルデコをよく知りたいと思ひ、Gluedeco Awardに応募しました。知れば知るほどグルデコは本当に奥深く、皆さんの作品を見ていても本当にすばらしいものが作れるんだと感動しています。これからもっと精進して、すばらしい作品が作れるようになりたいです。

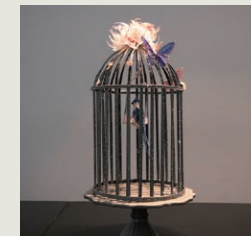
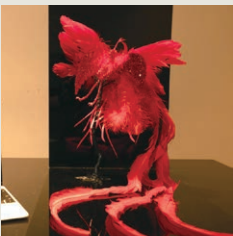
（受賞理由）

●遊山箱 YUSANBAKO 角野美香さん

今回初めてGluedeco Awardに参加できたのですが、他の皆さんの作品がすばらしく圧倒されました。私は組み立てるお弁当箱をテーマにし、パーツを全部バラバラにできて、箱の形に組み立てることができるように作品を作りました。季節感も出したかったので、上から春のお重、夏のお重、秋のお重というふうに分けています。ただ、そのお重の中に入れるパーツが間に合わず、未完成のまま出してしまった部分があったのが反省点です。来年はしっかりとちゃんと作り直して、またチャレンジしたいと思ひます。

●Phoenix 光まとう不死鳥 富田由美さん

二次審査の時にドロンで作品を飛ばして撮影してみても、とコシノ先生に助言をいただきまして、奇跡的に展示用と別に7gの大きさで作った撮影用の作品を作り、飛ばすことができました。Gluedeco Awardの名に反しているかもしれませんが、作品自体の美しさを優先し、グルを極力少なくしています。でも、そこには後悔はないです。私は今回4回目で2年連続グランプリを取つているので、今回で最後と決めてチャレンジしました。やり切った気持ちでいっぱいです。コシノ先生にも貴重なお話をたくさんいただいたので、今回で最後にして、これからはアート作品として羽ばたいていって、文字通り不死鳥になろうと思ひます。



マダム市川
Madame Ichikawa

山岡まさえ
Masae Yamaoka

山岡まさえの
この人に会いたい

Interview



マダム市川
Madame Ichikawa



1952年東京生まれ。
慶應義塾大学 文学部 美術美術史学専攻を卒業後、
アメリカオハイオ州ウースター大学へ留学。帰国後、エグゼク
ティブな外国人を対象に日本語教師として活躍。結婚、
出産を経て児童英語教室を自宅にて開講。

◆1997年より

【エレガントハウスキーピングサロン】を開始。

◆2001年より生徒さんの要望から
【気楽なおもてなしサロン】を新設。

◆2006年パリホテルリッツ

【料理部門】にて、ディプロマ修得。

◆2018年より

【ナイスイーシング&居心地の良い空間づくり】を新設。

ワインが年を重ねることに芳醇な味と香りを増していくよ
うに……

そんな素敵な年の重ね方を一緒に考えていながら、よ
り充実した第2の人生の過ごし方を提案しています。

主婦だけで自分の人生を 終わりたいくないな という思いがありました。

Y(山岡) こんにちは。私の出版イベントの時にご参加
くださって以来です。あの時がありがとうございました。
本日はどうぞよろしくお願ひいたします！

グループデコ協会にも、自宅でグループデコ®を教えている人が
たくさんおられますが、市川先生は長い間、人気のあるサロ
ンリーダーとして現役で活躍されているという秘訣というものを
ぜひ教えていただけたらと思っております！先生の本を
読ませていただいたところ、結婚前は日本語教師、その後
ご結婚されてから、お子様向けの英会話教室をされていた
と伺いましたがいつ頃されていたのですか？

I(市川) 英語教室は10年間やっていたので、36才
くらいからでしょうか。下の子が小学校にはいったのを機には
じめたんです。

Y その前は専業主婦をされていたのでしょうか？

I そうですね、その前10年くらいは専業主婦で、結婚する
前は日本語教師をしていました。日本語教師は、結婚して
上の子が生まれる直前までやっていたんです。その後は、子供
たちが年子で忙しかったこともあり子育てに専念してました。

Y 下のお嬢さんが小学校に入学された時にお子様むけの
英語教室を開始されたんですね。その時もやはり、ご自宅で
だったんでしょうか？その当時、ご自宅でお教室をされる
というのはとても少なかったと思うのですか？

I あんまりなかったんですけど、でも先生の集まりみたいな
ものはあったんです。そこで知り合った先生たちと、アイデア
交換したりだとか楽しい交流の場はありました。

Y お嬢様が小学生になった事とは別に、何か教室をされる
きっかけというのはあったのですか？

I 結婚をして、主婦だけで自分の人生を終わりたいくないな
という思いはありました。子供が二人とも幼稚園に行く
ようになって、やっぱりなんかやりたいと言う考えが段と
強くなりました。そんな時にたまたま英語教室をやっている
知り合いの方が「見に来ない？」と誘って下さったんです。
お教室なんて全然興味ないなと思ってたんですけど、行つて
みたら、私が思っている黒板に書いて、「勉強」というような
ものではなくて、歌って踊ってといった感じで、うちの
子達もとても楽しそうにしていました。こういうのもいいか
なあと、思い始めた頃に、新聞広告で短期の集中講座が
あるというのを知り、夏休みに4日間、母に子供をみて
もらって教える方を習い始めました。

Y 市川先生が習いに行かれたってことですよね。

I そうです。その先生がすごく魅力的な方で、すっかり
憧れてしまいました。その他にも子供達が幼稚園に入つて
いる間に学研の児童英語教師養成講座に1年間通って、
学研の看板掲げて自宅で教えられるという先生の資格も
とりました。でも、私の性格上、日本語を教えた時も
そうだったんですけど人からレールを敷かれて、その上を
走るつて言うのは凄く苦手なんです。そこで教室では、自分
なりのカリキュラムを作つてやりはじめました。

Y 先ほどもちよと出ましたが、今でこそ、自宅でお教室
というのをされる方も増えましたがその当時はすごく
少なかったと思いますが、知らない方を招かれて、ということ
を躊躇する方も多いと思うのですけど、市川先生は、なんの
躊躇もなく始められたのでしょうか？

I 全然そういう風には思わなかったですね(笑)元々が、
子供のお友達のお母様から、「はやく英語教えて」といわれ
たのもありましたし、習い方を習いに行っているのも皆さん



知つていたしね。まずは、うちの子と、子供の友達、というのが
最初だったので大々的に「やりまーす」という風に最初から
したわけでもなかったんです。

Y なるほど。今でいうママ友の口コミからはじまったとい
う形になるのですね。

I そうですね。

Y 周りのお友達からの、ご要望にに応える形でスタートされた
ということですね。

I そうですね。ですがやはりもつと生徒が欲しくなつて、
水泳教室やスパりに貼紙をさせてもらったりしました。

Y グループデコ®の先生からお話を
聞くと、ママ友からスタートして、そ
から次のステップに行くのがハードルが
高いという人が多くて、「どうして？」
と聞くと、「教室に習いに来てとはい
えない」とか「レッスン料など、お金
をいただきにくい」とかという声が出てくる

楽しい雰囲気づくりが、学ぶための最高の場所づくり



Y そうです。ゼーンぶ。隅から隅まで(笑)そうしたらお部屋を覗いたお母様たちから「英語だけじゃなくて、お片付けの教室もやってください」って言われて、元々、年代もよと週るんですけど、子供達が幼稚園行ってる時にご供達のお友達のおばあちゃんっていうのが、表参道でハウスキーピングのお教室をやつたらしたんです。今私が元祖サロナーゼついでにいられてるんですけど、本当はその方が元祖だと思ってるんですよ。もし、ご存命だったら97才くらいかなあ。

Y 日本の方ですか？

Y そうですね。帰国子女の方で、ご自宅を見せることに抵抗がない方で。そこに行つた時に、「私こういうのを仕事にできたらいいなあ」って思つたんです。当時から家の中は結構綺麗にしていたし、「どうやらそんな綺麗にできるの？」と良く聞かれていました。そして、その時その先生今の私より若かつたと思うんですけど、当時私から見たらすごいおばあさんだと思つてたんですよ(笑)

Y よくある話ですね(笑)

Y (笑)その年にして、お家にいながら、いろんな出会いがあるっていうのが素晴らしいなあ。こういう仕事したいなあ。思つたんですけど、そのお教室には、小学校からの親友と通つていました。当時私はマンションに住んでたんですけど、昔から私のことをよく知つていて、その友人に「マンションのハウスキーピングやたら？」って提案されました。でもまだ子供が小さかつたので、全然それはそれで終わつてたんですよ。なんか、そういうのって始めるタイミングってありますか？でも、英語教室の送迎にいらした、お母さんたちに言われたとき、それがふと頭に浮かんだんです。「私そんなことやりたかつたなあ」って、はじめることにしたのです。

物事にはタイミング、自然の流れがあると感じました

Y きつとどこかでズーッと先生の頭にはあつたんでしょうね。「いつかやりたい」という気持ちが

Y そうですね。ずつとあつたと思います。英語やつてる時なんて、全然忘れてたんですけど

Y じゃあ、英語教室と、ハウスキーピングのお教室を同時にされていたんですか？

Y 1年間重なるってやりました。でも、ハウスキーピングのお教室を始めてみたものの「是非やってください!!」とおっしゃつたお母様も一人もいらしやならなかつたり、世の中結構厳しくつて(笑)始まりは何かで知り合った方が2、3人いらしたつてくらいい。だから両方できたんですけど、その頃、教室を始めた頃には3歳だった子供たちが、10年たつて中学生になっていました。そうなる、中間・期末なんていうのもでてきて歌とゲームだけで教えるのは難しくなり、必然的にホワイトボードで英語のお勉強になつてきてしまいました。私がやりたいことと、違うなあっていう気持ちも徐々に強くなりました。自分の英語にも限界感じていたし、これ以上やたら罪作りかな、という感じもあつたりね。

Y 必然的に、生徒の年齢が上がり「お勉強重視」の教室になつてきたタイミングと、先生がやりたいと思つていた「ハウスキーピング」の教室の需要のタイミングが一致したという感じだつたのです。

Y そうですね。なんか自然の流れだつたかな、と思つてます。

Y 最初は先生がおっしゃつたみたいに、ハウスキーピングの教室は2人か3人でスタートとおっしゃつてましたが、まだ英語教室は生徒さんもたくさんいらしたんですよ。

Y そうですね、当時50人くらいだつたでしょうか

Y それがハウスキーピングの教室をスタートして、1年すぎた時に、英語教室ではなくてハウスキーピングを主にされようと思われた何かきっかけはありますか？

Y やつぱりそちらの方が好きだつたっていうのがありますね。英語教室をやつてるときもね、イベントで、イースターやハロウィンや、クリスマスっていうと上智の留学生を呼んで、オープンクラスしてお母様達にきてもらつてっていうのをやつたんです。ピアノとかつてお家に帰つて弾くけど、英語ってどのくらいできるのがわからないつてのもあるしその時パーティーレッスンにして、終わつてからは親子でティータムを楽しんで頂いたりして、ました。そういうイベントを考えている時の方が、普段のレッスンの準備をしている時よりずっと生き生きしてて……。そういうのが好きなんだと思つてました。

Y 先生のおっしゃつた中で印象に残つたのが「その時その時の自然の流れ」「タイミング」「好きなこと」という言葉で何か一大決心をして、というのではなく、自然の流れにのつて

こうしてこられたことですね。

Y そうですね。流れですね。

Y それでハウスキーピングの教室をはじめられて今年で23年目ですね。

Y 長い間先生が常にその時の流行をいち早く察知され、多くの方に認められ続けている。その秘訣というのはいったいなんですか。人気の教室、人気のサロンをやり続ける秘訣っていうのは何かありますか？

Y そうですね。今どういふことを求めてきているのかな？つていうのは常にアンテナをはつてますね。どういふことをやつたら人が喜ぶかなとか。それは英語をやつてるときもそうだったですね。子供ってほんと可愛くてね。新しい子がいりたつていうと、体験してもらつてね。そうすると、「絶対楽しいからやつたほうがいいよ」とか周りの子供達が結構すすめてくれるんですよ。子供って楽しいと学べるし、怖い、嫌だと思つると頭の中のフィルターをひひつと閉じちゃうし、そうなるって頭の中にははいっていかないんですよ。楽しい、楽しいと学べるんだなあとつくづく思いました。今は大人が対象ですけど楽しい雰囲気作りが大切というのは子供相手の時と同じだと思つています。サロンでは私が一方的にお話をする事が多いんですけど、終わつてからのティータイムの時などに皆様の思いを耳にしたりすることがあります。皆さん色んな思い、色々な事がある中でいらつてくれるんですよ。介護が大変だとかでも、ここにいらしたときは全て忘れて非日常的な空間にはいっていただいて。なんか楽しくて、笑えて癒やされて。いらしている方も同じようなことに興味のある方なのでお友達になりやすいんですよ。ここで友達になつた方すくすく多いんですよ。二生の友達みたいになつてなんともかちゃんと呼び合つて一緒に旅行したり。そういうお友達も見つけられますしね。その中で、1つか2つ学べる事があつたらいいな、という感じで皆さんいらしてると思っています。学びファーストではいらしてないんです、私のところは。

Y ですが、そういうのつてどの様にステップアップされたのでしょうか。きっかけとかありますか？

Y そうです。ええ。どうだろう。英語教室はもうだいぶ昔なので、今この仕事(ハウスキーピング)をはじめた時のきっかけなのですが、このお仕事を始めたのが23年前。前の家は二戸建てだったので、元々住まいに興味があったので土地を買つて、ドアップの1個にいたるまですくすく建てて建てたんです。こだわりの家に引越す前から英語教室は始めていました。新しい家には、当時はずつと続けるつもりだつたので、それ用の部屋も作つたんですよ。やつぱりそのお部屋も拘りもつて、ちよつとRになつててデコタイプな感じにしたのです。その場所が前のところから少し遠くなったので、お母様達の送迎がはじまつたのです。それで教室にいらしたお母様が「ちよつと他のお部屋も見せていただけますか？」つてなつて。本当にゼーンぶお見せしました。

Y 教室以外のお部屋も？

時の流れを受け入れて、その流れの中で自分自身を磨いていく

Y 先生が、求められること、喜ばれることは、なんだろうとアンテナをはつてらっしゃるとお伺いしたんですがどういところでアンテナをはられているんですか？お出かけして感じるのか、本を読んで、とかいろんな吸収の仕方があると思うのですが、先生の中で一番そういうアンテナを吸収できる場というのは？

I やっぱり生徒さんの反応とか、お話を聞いたときとか、そういう感じですよ。

Y では、先生の中では、すべてがサロンの中で完結しているというイメージでしょうか。

I そう言われるとそうかもしれないですね。

Y テレビとか、SNSから情報をとられる方って今ものすごく多いと思うんですよ。一番そういう時代でもあると思うし、インターネットの中に情報がぐるぐるまわっているところから情報をとられる方が、40代、50代の方また若い方はほとんどかと思うんですが。

I やっぱりインターネットとか、本とかっていうのは、いろんな情報はあふれてるんですけど、「私のサロン」に関する情報ってないんですよ。子育ての時に思ったんですが、育児書読んで、「うちの子育て」に関しては書いてないんですよ。やっぱり自分で感じて考えて、やっぱ試行錯誤してわかることなんじゃないのかなと思うんですよ。

Y グループデコ協会にもたくさん講師の方がいて、相談を受けるんですけど、「ネットからいろんな情報はいりすぎてしまってる作品だったり商品だったりがある」といっていいかわからなくなる「だとか同じようなことをされている方の動きが気になってしまってるうちに流されて、がんにがらめになつたら」というような話を聞く事も多いのですが、先生が自分の教室での反応を一番大事にされているというのを伺いして、一番近くに一緒にいる方の反応を大事にされていることが、先生が多くの方に求められ続けている理由なのかもしれないですね。

クレームは最高のアドバイス

I 長くやってきましたから、全く何の問題もなくという事でもなくて、批判されることもありました。良い意見だけを大事にしてきたというよりも、批判的なご意見こそ大切に受け止めてきました。そういうところからの学びですごく大きいんですよ。クレームは最高のアドバイスですから。

Y !!

I 批判されると、最初はすごく落ち込みます。でも、例えば「ほんとに素敵！楽しかったです！」って言われるとすごく気持ちいいけれど、そこからの学びはあまりないんですよ。だから、ちょっと調子に乗っているときにそんなクレームがくるんですよ。FAXが来てみたり、怪文書がきてみたりとか直接言われたりとか。

Y それにどう対応していかれたんでしょうか？グループデコの講師の方々が一番聞きたいところかもしれないですよ！(笑)

I まあ、怪文書は住所も書いてないのでお答えのしようがないんですけど、例えば「ハスキーピングの教室を始めたころ。英語教室で英語をしゃべれる、教える人と、しゃべれない人、教えられる人ってのはつきり分かれてるんですよ。先生と生徒という境界線がはっきりしているんですよ。でも、私がサロンをやっていることで例えばハスキーピングでお片付けとかお料理とかそういうことってどなたもやっています。ですよ。主婦だったら、どこから自分がプロってお金もらっているのかって。その線引きに10年以上ずっと悩んでいてそれをやっぱり指摘されたこともありましたね。先生が前回、井戸端会議で話すようなことをお話をとお話になる、その勇気に感動しました」とか……。えええーと思ったんですよ。痛いところを突かれたなあ。でもその経験から学んだことの方が多くて、だからこそ、自分がプロとして教室を運営してお金も頂いていることにちゃんと向き合っていて常に喜んでもらえるように努力も勉強も続けているのだと思います。厳しい人の目があると感じていることは、とても大切なことですね。

幸せな人は意地悪しない

Y 市川先生でもそんな体験があるってことは、そんなことがあっても落ち込まなくていいってことですよ。

I そうだと思いますよ。

Y そういうことがあるとそこでやめちゃう方もすごく多いんですよ。ちょっと嫌なことを言われたり。たぶん、先生も逆に勉強になるっておっしゃってたので先生が今そういう相談を受けられたらなんてアドバイスをされますか？SNSとかで意地悪言われたりとか。

I そうですね。結局いろんな人がいるし、そういうことやる人って幸せじゃないんですよ。幸せな人って意地悪

しないし。だから、この人って何かつらい事があるんだなあってすごく思いました。また、自分自身を真摯に見つめ直す良い機会にもなりました。あの「井戸端会議」も、その時に直ぐには答えの見つからないクレームでしたけど、「プロとアマの線引き」という、悩みと向き合い続ける良いきっかけになりました。その答えは10年以上かかって少しずつ見つかってきました。あのキツイ言葉がなければ、答えを必死に追求めることもなかったように思います。

Y じゃあ、やっぱりそこで負けないでちょっと頑張つてごらんっていうのが先生の言葉というか、そういう感じでしょうか？

I そうですよ。やっぱり続けることが自信にもつながる。そこでやめちゃうと、次のことをやってもやっぱり嫌なことがあるとやめるようになるし。でもそこでもしやめちゃうと、上から目線というのではないんですけどその人と結局同じ土俵に立つちゃうことになると思うんですよ。だからやっぱり違う土俵にたつて、そういう人もいるんだな、という感じで自分は自分の土俵にちゃんと立ってない、割り込まれちゃいますよ。いろんな人に。いろんなこと言われたりだとか、あと、この人がすごく人気だよ。とか言われると焦るだろうし。だから、やっぱり「自分は自分」と思いたい。自分の土俵に立っていることは大事だなあと思います。

Y やはり色々な方が教室にお越しになるので、先生にと「ちょっと困った方だな」と感じる方も来られると思うのですが、市川先生が自分のスタンス、自分の土俵に、居続けられたという理由は何かこれなんだよっていうのがあったら教えてください。

I なんかね、たまにですけど、他のサロンのことを「こんななんですよ、ひどいですよ」という方もいらつしやいます。それでも「そういうところもあるんですよ」とみたくなくらいでさらっと流しますね。「ひどいわね、それは」と一緒になつては絶対言わない。

それが尾ひれはひれついてどうなるかわからないし、私が言っていたみたいなことになるかもしれないし。だからあんまり同調しない

ですよ。やっぱり、負のこと、人の悪口とかって、サロンには関係なく、お友達同士でも、その場合は盛り上がりたとしても、ものすごく嫌な気持ちになりますよ。だから、結局今私の周りにいる人とか、昔からの友達ってそういうことを言わない人が多いんですよ。

Y じゃあ、今はもうそういう方たちはいなくなって常に気持ちのいい空間になっているという感じでしょうか。

I サロンは2クラス10人ちょっとでやっているので中にいらしても、たぶん消えちゃうんだと思います。他の人のオーラで。2回目からフェイドアウトしちゃうとか後追いは絶対しないです。来る者は拒まず、去る者は追わずですね。

Y いたくなっちゃう人はそういう人が多いですか？

I たぶんそうなんですよ。やっぱり雰囲気があわない方も中にはいらつしやるでしょう。

自宅サロンは自分で時間をコントロールできる所が魅力

Y 話が変わりますが、ご自宅でお教室をされていて、デメリットはありましたか？両立というか、家庭のお母様という立場だったり、奥様という立場と、教室の先生という立場を同じ空間でされているわけでの両立するためのポイント、つてありますか？



■ サロンのすこいところって、自分で時間をコントロールできるんですよ。だからこの曜日は主人がいるからやめようとか。サロンってだいたい11時から始まって2時ごろに終わって洗い物してだいたい3時

4時には普通の空間に戻っているので主人がいない時、帰ったときにそんなに人がいっぱいいたなんてことはないですね。多分そんなに大勢の人がこの空間にいたなんて想像もつかないと思います。主人はうちに帰るときには必ずラインをしてくるんですが仕事が早く終わる土曜日など、「帰ってもいいかな？」なんていうラインが来たりします。「まっだよ」と返事しても、なぜか帰ってきちゃったりする(笑)でも、もともと私が何かをすることに対しては凄く協力的なんです。結婚するなら、組織にはいない仕事をする人が良いと思っていたらどうですか？

Y 旦那様が協力的だったんですね。ただ、そうであつたとしても市川先生が気を遣われているところもあるかと思うんです。こうでありたい最善の立場というか、家族にも負担をかけず、でも、教室にきてもらおう生徒さんにも楽しんでもらうために何か気にしてらしたことはありますか？

■ やっぱ休みの日はやってないんですね。主人は木日がお休みなんで、木日は絶対いれてない。でもそうとはいっても、家族にはしわ寄せがないと思うんですよ。おもてなしレッスンはお料理をお出しするんですけど試作した物が、晩ご飯代わりという感じなることもよくあります。そんな時、今は主人と二人なので、感想を聞けるのは主人だけ。そこで「美味しいよ」と言われれば、どう美味しいのか？「まずいよ」と言われれば、どうまずいのか？どう改善したら良いと思うか？結構手厳しい感想を求められて、主人も気の毒だなあと思います(笑)改革したらまた出てきて(笑)あれ、この間も食べたよね、これ、みたいなとがあたり(笑)

Y でも、それってじゃあ旦那様は、市川先生のパートナーみたいな位置づけでもあるんですね。協力するだけでなく、もうちょっと近いところにいるらしいイメージですね。

■ そうかもしれないですね。

Y 旦那様がそういう風になつてもらうために、先生がされたことはありますか？そうじゃなかったけど、ちょっとうちに近づいてもらうために何かテクニクを使われたとか(笑)

■ 元々女性が好きかやってくるのが好きっていうのはありません。でも、キヤリアウマンとか、家をあげちゃうのではありません。子育てはしかりやっつけてほしい、なをあげたいところはある。あと、他人がはいるのは嫌なんです。お手伝いさんとか主人が開業医の息子だったので、いつも家に看護婦さんやお手伝いさんがいて「こちゃんこちゃんしてたので、それは嫌だったんですね。だから、家はそういう空間にしてほしくない、という希望はすごくあつて。私は別にお手伝いさんがいるようなお家で育つたわけではないので、そういうことには気をつけるにはありますけど。でもやっぱり、真綿で締め付けられるように(笑)ちよつとずつこちらに引き寄せてきましたね(笑)

明日もがんばるぞー！というエネルギーが湧いてくる家づくり

Y 最後に先生がインドメイドのグルーデコ®の先生達に、何かアドバイスをいただけますか？今からサロンをはじめよう、活躍したいという方にむけてエールというか。

■ サロンって私が始めた頃には、言葉もなかったけれど今すこいづいづいになつてます。きつとグルーデコ®もそうだと思います。だから、自分のところが他と差別化する、ここは違うよね、というやつぱりこじやなきや得られないもの、を持つていけるのは大事だと思います。

Y 具体的に、ハンドクラフトのお教室だとこんなことを気をつけたらいいよっていうのはありますか？

■ ひとつは、先生自体に惹かれるものがないとダメだと思います。先生自体でなると、こつちの先生とは全然違うわけですから自分自身をキラキラさせ続ける努力は大切だと思います。

今は、「おもてなしサロン」と「ナイスエイジング&居心地のいい空間作り」っていう2つのサロンをやっています。この2つを通して、私が本当に伝えたいメッセージというのがあって、そういうメッセージとかお料理だとかと捉えるためのツールとしてグルーデコ®とかお料理だとかと捉える、きつとぶれないと思うのです。他とも違ってくるし。

だから、なんとなくやっている、っていうのではなくて本当に自分が伝えたいことがあって、だから今このサロンをやりたいっていうのを持っている人が強いんじゃないかなーと思いますね。

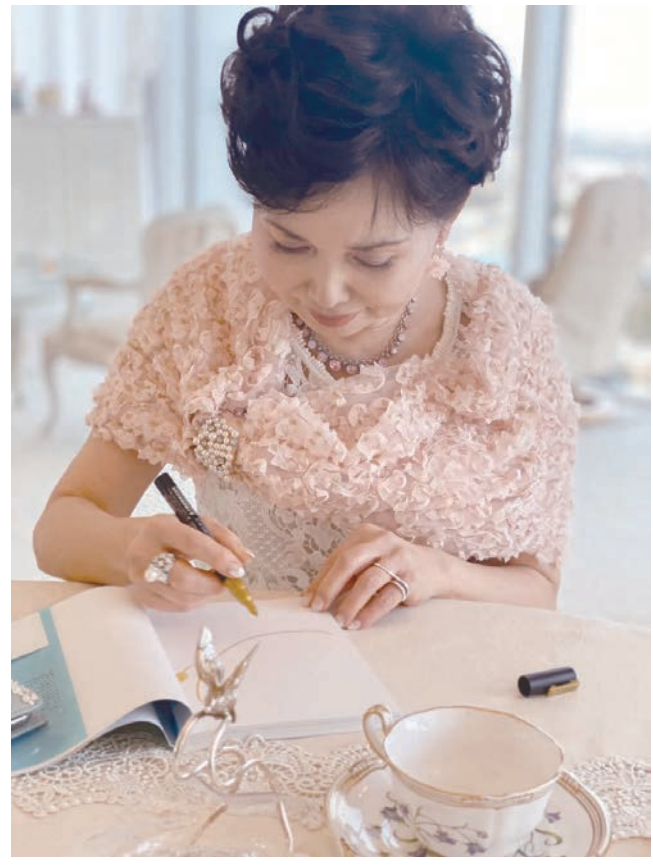
Y なるほど。では、本当に最後の質問です(笑)市川先生の本当に伝えたいメッセージというのはどういうものなのでしょう。

■ 私は、ただ単にお家をきれいにしたいから「ハウスキーピング」ではなくて、お料理やお家を整えることによつて、毎日の生活が快適で居心地がいいものになればと思つています。お料理も私がお教えしてるのつて、「子供と」一緒に作りたいです」とよく言われますがそんな簡単にできる物ばかりなんです。食材もお取り寄せとかではなく、近くのスーパーで直ぐに手に入るものだけを使っています。「おもてなしサロン」では、チョットした工夫で普段作つてるお料理が見た目も美しく、しかもおもてなし料理にも変身するというアイデアを色々ご紹介しています。お家もあんまり綺麗だと返つて居心地が悪くなっちゃうので、そこそ綺麗で、気持ちいい空間づくりをご提案しています。家に帰つてくればまたパワーが充電されて、明日もがんばるぞー！というエネルギーが湧いてくる家がそんなパワースポットになつたらいいと思つています。

また「ナイスエイジング」をテーマにしたサロンも最近始めました。「アンチエイジング」とよく間違えられるんですが

たら、時の流れを止めてしまいたい、時の流れに逆らつて若返りたいというのがアンチエイジングだとしたら「ナイスエイジング」というのは時の流れを受け入れて、その流れの中で自分自身を磨いていくという考えなんです。生きていくと、自分の力ではどうしようもない事つていっぱいありますよね。例えば辛いことがあつても、それを「方向から見ただけではなく横から」斜めから・後ろから・逆さまからと多方面から見受け入れて、そして笑い飛ばして、強く楽しくしなやかに生きていけたら良いなあと思つています。

そんなお話もサロンを通して皆様にお伝えしていけたらと考えています。



女性が輝けば、家庭が輝き。

家庭が輝けば、社会が輝く。

社会が輝けば、日本が変わる。

世界を変えていくのは女性の方だ

山岡 まさえ



12月6日(金)JGAの第7回目のクリスマスパーティーが開催されました。今年は大阪開催。会場は、この春にオープンした、ヒルトン大阪の35階スカイバンケットでその名の通り、両サイドの窓一面に広がる景色。会場にはいられた皆様の歓声がお席は全員抽選。受付前の大きなリースのかわいさに感動しながら会場へ。景色を見ながらウェルカムドリンクと焼き菓子を。もうこの時点でとても賑やか。

理事の挨拶でパーティーがはじまりますが、いきなりサプライズ。理事がブルーデコ®を教えた先生方が舞台へと呼び出されます。これでスタートしたブルーデコ®。このメンバー達から、目の前にいるこんなにたくさん仲間が生まれました。そしてその皆さんこそが今日の主役です、と。その感動に涙する理事に、会場の先生方ももらい泣きするシーンも。

そして乾杯の音頭は、今回ゲストとしてお越しいただいた戸田充広先生。戸田充広先生は一般社団法人 全日本趣味起業協会代表理事であり、趣味起業コンサルタントとしてご活躍されております。

“好きなことを仕事にしている人は人生まるごと輝いている”

という理念のもと、ひとりでも多くの方に「趣味」「特技」「好きなこと」を活かした起業・副業を実践していただき、幸せになっていただくために活動されており、これまで約400名以上の趣味起業家を育てられていて、現在は全国でのセミナー、講演活動のほか、数々の講座でさらに趣味起業家を育て続けていらっしゃいます。

<https://ameblo.jp/shumi-kigyo>



なんと今回は、パーティーの間中なんでも質問にお答えいただけるというスペシャルプレゼントも!!さらに!!戸田先生が描かれているさぼにゃんの絵本を15冊もプレゼントくださいました!!いきなりはじまる争奪戦!戸田先生とじゃんけんをして勝った15名!嬉しそう♪そして、お食事がはじまります。「戸田先生に質問!!」ということで、各テーブルで3つずつその間に質問をとり

まとめてもらいます。しばらくお食事を楽しみ、「座席カードの裏を見てください」との指示が。「カードの裏に理事シールがあった方!」と。手をあげてくださる11人。何だろうというドキドキの中…「この方には、今後の抱負を1分間で語っていただきます!」との声に会場中から「ぎゃーー」という悲鳴が(笑)でも、とても素敵に今後の活動の抱負を語っていただきました。

理事が全力で叶えるとお約束しました!!

是非、皆様今後の先生方の活動と理事を見守ってください!

そして、お待ちかねの戸田先生のアンサータイム。先ほど、皆がまとめた質問に答えていってくださいます。戸田先生のお話はとにかくわかりやすく、かつ的確でポンと胸にはいってきます。必死にメモしてる講師達の姿も。奥様との慣れそめは、なんて質問も!そこに、同じヒルトンルームのスイートルームでそれまでセミナーをされていた、JGAでもブログの講座でお馴染みの月野な先生・戸田美紀先生(戸田充広先生の奥様です!)がかけつけてくださいました!本業はライターなお二人ですが、それぞれ大人気なコンテンツを持たれています!ご挨拶いただき、さらに来年のお話をさせていただけました!!JGAの会報にも掲載いただいている戸田美紀先生からは宇宙からみた来年。こつこつがんばるクリエイターが花開く年だそう。月野先生からは、分析学のバイオリズムからのお話。来年はしっかりアピールしていこう!きちんと目標をもとう。というお話を。すべてのゲストの先生方のお話がリンクしてすごいなあと。頑張ろう!!という気になった講師がいっぱいいそうな気がします。

この後は、500円玉を握りしめ、500円争奪戦!テーブルで勝ち抜いたメンバーが、小袋にテーブル分の500円玉を入れ前に集結。勝ち抜いたのは…この後は、スペシャルプレゼント争奪戦。ダイヤモンドのペンダント、バキューム、ヒルトンホテルのランチビュッフェ、wGlue® 全色セット、ベース詰め合わせセット、JGA 非売品 Tシャツなど盛りだくさんなプレゼントです。理事とのじゃんけん勝った方がゲットしました。

10

Christmas party 2019



あっという間の2時間半でしたが、お開きの時間に。本部保田が最後の挨拶をさせていただき、みんなで記念撮影。恒例のみんなでJ!!
来年は、東京開催です!ぜひぜひ、ご参加ください!!

〈山岡理事ブログより〉

今年のクリスマスパーティーをもって、大阪での開催は終了となります。そう。【大阪開催のクリスマスパーティーは今年が最後】来年の第8回JGAクリスマスパーティーをもって、JGAクリスマスパーティーは終わります。もうあちこちで噂はされておりましたが、事実です。純粹なるクリスマスパーティーは今年が最後と言っても良いかもしれません。

来年の東京開催のクリスマスパーティーは、集大成となると思います。その理由は、次へのステージに向かうからです。一年をかけ、そのステージ作りをしてまいりますが、常に先を歩んでいくハンドクラフトの協会でありたいと思っているので、JGAが次に挑む【タブーへの挑戦】にまたお付き合いください。それがまた、世の中のスタンダードになれば良いなと切に願っております。

毎回、講師が集まり。楽しく過ごすだけで終わらないのが、JGAクリスマスパーティーでしたが、今年のお場の雰囲気を見ても、この人達とならば次のステージに行けると確信をした次第です。

女性が輝けば、家庭が輝き。
家庭が輝けば、社会が輝く。
社会が輝けば、日本が変わる。
世界を変えていくのは女性の力だと、ずっと伝えてきました。
ハンドクラフトというアイテムを使い、私の夢は大きいです。
どうか、お付き合いください、これからもよろしくお願い致します。

山岡まさえ



A lecture by Nishino

200名の方々の熱気にも勝る西野さんの迫力

昨年の初めから準備をしてきた西野亮廣さんの講演会が、2019年12月10日に開催されました。200名の方々の熱気にも勝る西野さんの迫力はやはり今時代の人だからなのでしょうが？

- ◆1番になるために何が必要か
- ◆職業は1つに絞るべきか？
- ◆物を売るときにしなければならぬこととは？
- ◆知らないことと嫌いなことの関係性
- ◆現代のお金の話

そして最後は、
◆嘘をつかない人になるためにするべきことは？

ざっくりこんな内容を90分で話されました。初めはそのスピード感に圧倒されましたが、すぐに耳と体が慣れてくる。人間ってすごいです。

それでも一瞬でも気をぬくと、話はザツと置いていかれちゃうので90分集中して聞くことができました。

もう一度、著書を読ませてもらう。復習しないと！

大阪市中央公会堂という特別な場所で、開催でき、この場所も参加者の方々に堪能していただきました。

事前の準備からお世話になったボランティアリーダーの方々。当日、設営や運営ボランティアに参加してくださった本当にお世話になりました。

スタッフTシャツは是非とも思い出にしてください。どう見ても、JGAの宣伝のためのTシャツにしか見えませんが、後ろはちゃんと西野さんのお名前もプリントされています(笑)



開催のきっかけ

また、このような機会を作れると良いなと思っていました。その時は、また是非ご参加ください。

きっかけはなんだったんだろう？

誰かの記事で読んだのか？
西野さんご自身のSNSを拝見したのか？
その辺りは全く覚えていないのですが

おこがましくも、西野亮廣さんって、なんか私と似てるやん。おなじようなこと思ってるやん。

と思ったのが始まりでした。

その1番はじめに似てるやん！
って思ったのがアンチの扱方について

私も西野さんと同じく、アンチを利用してやれ！と思うタイプ。利用するなんていうと失礼だけど、アンチの人たちの意見を

こんなちっぽけな私にも、かろうじてアンチな方はいてくれるわけ、時々そんな方々から時ははひりくり返るほど驚くような意見をもらったり、時には、全く見えないことまでたたくていたり。

かの有名な落書きサイトでは、ブスだ、バカだ、など言われたり。まあまあ、当たっているから仕方ないけど(笑)

そんなものを見聞きして、私がどう思ったのか？
どうしたのか？と云えば

へー！と、まず楽しみ。
はー！と、納得してから、どうすれば、アンチの人の意見を無駄にしないで済むのか？
と考える。

だって、そんな匿名の誰だかわからない人の意見に傷ついたり、悲しんだり、落ち込んでるなんて馬鹿らしい。

なら、できるだけあぶり出しちゃえ！
と思うわけです。

相手の名前を公表するなんてことは、今の時代簡単ですがしませんよ。

でも、言われっぱなしもつらい、
だつてこういう現象って、ある意味おいしいのです。

それにね、そんな人からの誹謗中傷で真剣に落ち込み、傷ついてる人や傷つくのが怖くて踏み出せない人の背中を押してあげられたらなって思うのです。

西野さんのような日本中から、バッシングを受けるようなままでビッグではないにしても、ちっぽけな私のさやかな抵抗を見てもらい

「なんだ、大したことない」と、思ってもらいたいから。

そんなのが始まりだったかなあと、思います。

その後、クラウドファンディングを知り、実は密かにやってみようかと計画したことも。



その後、会う人、会う人に
西野亮廣さんって面白くない？ 会ってみたいわあ。
と、言い続けていたところ。

講演会を主催する権利を手にすることになりました。いつも無謀にも事後報告の仲間にも今度こそ、これで最後にしてくださいね！と、念を押されながら企画

無事終えることができ、きつと仲間が1番ホッとする。お手伝いくださったボランティアの方々、ボランティアをまとめてくれたリーダーの方々。本当にありがとうございます。

また、次も何か面白いことを見つけてます(笑)
→約束する気ないやん！(笑)

(山岡まさえ理事ブログより)



Swarovski® Crystals

FALL/WINTER 2020-21

CRYSTAL LACQUER^{PRO} DELITE EFFECTS クリスタル・ラッカープロ・ディライト・エフェクト



クリスタル・ロイヤルレッド・ディライト



クリスタル・ロイヤルブルー・ディライト



クリスタル・ロータスピंक・ディライト



クリスタル・オレンジグロウ・ディライト



クリスタル・シルキーセージ・ディライト

- ディライト・ファミリーはいままでにないカラーの出し方を実現させることで、ハイライトされたファセット(カット面)が見せる、クリスタルの深みと透明度が特徴
- 高品質のラッカーは、ファセットのシャープさ際立たせ、クリスタルをより美しく見せる
- ハイライトされたファセットが見せる、クリスタルの深みと透明度が特徴
- ラッカープロ・エフェクトは検査の結果、化学物質、環境、機械による影響(例:紫外線、汗、香水など)に対する優れた耐性が確認済み
- クリスタルは他のラッカー製品と同程度の紫外線への耐性を発揮、色に変化なし
- メッキへの耐性はあるものの、はんだ付けへの耐性はない
- 40°C設定で洗濯機の使用が可能 (デリケートメニューの使用に関しては、アプリケーションマニュアルに記載された一般的なお手入れ方法に従ってください)
- ラッカー面への接着(糊やセッティングなどを使用)を推奨、摩擦には注意が必要
- サイズ展開:PP21/SS10以上
- ビーズ類のシマー・エフェクトとのカラーコーディネーションが可能
- 2019-20F/W向けに登場した5色が世界的に好評を博すなか、昨シーズン新たに追加で2020S/S向けに5色が登場しており、今回、既存の10色に追加でさらに5色が登場

CRYSTAL PEARL クリスタルパール



クリスタル・マラービーピンク・パール



クリスタル・エルダーペリー・パール

- 5型、2mm-12mmにて展開
- 豊潤で豪華、暗くムーディーな草の実から取った本物の色彩を反映したカラー
- 洗練されていて、ほどよくツヤのあるマットな仕上がり
- 香水、UV、汗への耐久性あり
- 最大60°C設定で、洗濯機の使用が可能(デリケート洗い)

JGA認定講師限定 スワロフスキー・クリスタル カタログ注文開始!



先日認定講師向けに実施したアンケートの結果で

JGAで販売してほしいもので

第1位・第2位だった、

「スワロフスキー・クリスタルの他の色がほしい」

「スワロフスキー・クリスタルの他の形がほしい」というご要望にお答えし、

スワロフスキー・クリスタルのカタログから、グルーデコによく使う

ラウンドストーン 1000番台

ファンシーストーン 4000番台

スワロフスキー・パール 5000番台を

ファクトリーパックではありますが、ご注文いただけることになりました。

JGA認定講師限定となります!!

詳細は認定講師専用サイト内の下記をご覧ください!

(ログインが必要となります)



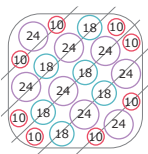
<http://jgagluedeco.shop38.makeshop.jp/html/page24.html>

Recipe

スクエアリング大・スクエアリング小



配置図:スクエアリング大



ゴールド大
公式通販

シルバー大
公式通販



スクエアリング大 材料

スワロフスキー®・クリスタル ————— #1088 PP24 8粒
 #1088 PP18 6粒
 #1028 PP10 8粒
 wGlue® ————— A 0.3g + B 0.3g = 0.6g

- ① グルー (A 0.3g + B 0.3g) を3~4分間しっかり混ぜましょう。
 - ② ①のグルーをベースにセッティングしましょう。
 - ③ チャトンを置いていきます。(配置図参照)
 - ④ 全体のバランスを確認し、形を整えます。
- 24時間硬化後、アルコール入りウエットティッシュで仕上げ磨きをして完成です。

【掲載作品のカラー】

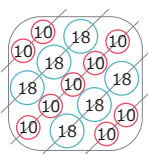
<スクエアリング 大 シルバー>

- wGlue® : カラーブックレットより灰桜カラー
(A 5gの分量: サン0.3g+フューシャ1.2g+クリスタル3.4g+ジェット0.1g)
- スワロフスキー®・クリスタル: ヴィンテージローズ

<スクエアリング 大 ゴールド>

- wGlue®: クリスタル
- スワロフスキー®・クリスタル: クリスタル ムーンライト

配置図:スクエアリング小



ゴールド小
公式通販

シルバー小
公式通販



スクエアリング小 材料

スワロフスキー®・クリスタル ————— #1088 PP18 6粒
 #1028 PP10 9粒
 wGlue® ————— A 0.1g + B 0.1g = 0.2g

- ① グルー (A 0.1g + B 0.1g) を3~4分間しっかり混ぜましょう。
 - ② ①のグルーをベースにセッティングしましょう。
 - ③ チャトンを置いていきます。(配置図参照)
 - ④ 全体のバランスを確認し、形を整えます。
- 24時間硬化後、アルコール入りウエットティッシュで仕上げ磨きをして完成です。

【掲載作品のカラー】

<スクエアリング 小 シルバー>

- wGlue® : グレージュ風カラー
(A 1gの分量: サン0.3g+ジェット0.2g+クリスタル0.5g)
- スワロフスキー®・クリスタル: クリスタル アンフォイル

<スクエアリング 小 ゴールド>

- wGlue® : ミント風カラー
(A 1gの分量: ベリドット0.3g+クリスタル0.7g)
- スワロフスキー®・クリスタル: クリスタル アンフォイル

wGlue®
公式通販

スワロフスキー®・クリスタル
公式通販

グルーデコ®
公式通販



※コードが読みにくい場合は、読み取りたいコード以外を紙などで隠して再度読み込んでください。

Column

2020年は、より作品をたくさん作って、自分の技術を安定させること

2019年のジビタイヤーが終了し、山羊座木星期に入りました。年末年始には日食、月食もあり、思ってもいない浄化やデトックスがあった人も多かったんじゃないでしょうか。そういう私も新年早々「親知らず」を抜くという事態が起こり、大きなデトックスがありました。

それはさておき、2020年は「継続と安定」がテーマ。これまで頑張ってきたこと、積み上げてきた実績、要は種を植えて耕してきたものを花開かせられる年。そして、その運気を「生モノ」にできる一年です。では、花開かせたものを「生モノ」にするために、何を意識して何をしておけばいいのでしょうか。

植えた種を花開かせるために

- そのキーワードが、
・ 決めたらさささと動く
・ 何事もコツコツ
・ 決めたことは続ける
この3つです。これを、クリエイター、ハンドメイド作家的に言うなら、「頭に浮かんだアイデアは、すぐに形にする努力をすること」
「これまで一番多く、作品作りをする」と
「自分の技術を進化させて、安定させること」
これに尽きます。

たとえ今は先が見えないと思っても、自分のしていることが何につながるかかわかっていないとしても、とりあえず目の前のことに全力で取り組むことをお勧めします。あなたが全力で取り組めば取り組むほど、その努力は今年の終わり頃、12月末に思ってもみなかったものを受け取る瞬間につながるはずですよ。

3月から7月の天体の動きに注目

また、注目していただきたい天体の動きが。
このコラムを読んでいただく3月に、大きく天体が進みます。まずは10日〜4月26日までは、全天体順行期間といって、10天体のどれ一つも逆行せずに動いています。この時期は宇宙に味方されるので、できることは何でもやってみましょう。
次に、20日の宇宙元旦。春分の日でもありますが、元旦なので、言葉通り2020年の宇宙のスタートの日です。2020年をどうするか、年内の種を植える日ですね。この頃には、2020年のあなたのクリエイター、ハンドメイド作家としての1年をどうするか、確実に決めておきましょう。
そして、22日には、土星が水瓶座に入って、しばらく滞在します。この期間が重要で、3月22日〜7月1日まで、ご自身の太陽星座によって動き方が変わってきます。せわがちなので、今回は12星座ごと3月22日〜7月1日までのクリエイターの動き方を載せますので、参考にさせていただけたらと思います。

● 牡羊座生まれ(3月21日〜4月20日)
キーワードは「友人」「コミュニティ」「グループ」
明らかに誰かと組んで動くことが幸運につながりそう。周囲にいてくれる人を、くれぐれも大事にしましょう。

● 牡牛座生まれ(4月21日〜5月21日)
キーワードは「天職」「キャリアアップ」
これまでの活動や努力は人の目に留まりそう。良いお話は受けてください。

● 双子座生まれ(5月22日〜6月21日)
キーワードは「海外」「学び」
「新しい自分」を見たい衝動にかられそう。大いに学ぶ1年。

● 蟹座生まれ(6月22日〜7月23日)
キーワードは「出会い」「未来」
この期間は、新しい出会いに恵まれ、人生に深く関わる人と新しい未来を作っていくそう。

● 獅子座生まれ(7月24日〜8月23日)
キーワードは「パートナーシップ」「転機」
何を置いても、自分にとって大切な人との関係性を見直す時期。

● 乙女座生まれ(8月24日〜9月23日)
キーワードは「健康」「感情」
この期間は、感情に振り回されることがありそう。心身ともに健康であるように、しっかり自分自身のメンテをしておきましょう。

● 天秤座生まれ(9月24日〜10月23日)
キーワードは「趣味」「自己アピール」
人の手を借りてもいいので、自分の「好き」を周囲に知ってもらう努力をすると、仲間も人生も手に入りやすそう。

● 蠍座生まれ(10月24日〜11月22日)
キーワードは「転勤」「引越」
多かれ少なかれ、自分の居場所や環境について考える時期になりそう。

● 射手座生まれ(11月23日〜12月22日)
キーワードは「約束」「計画」
思い通りにいかないとが多そうだけど、大人の余裕で乗り切て。

● 山羊座生まれ(12月23日〜1月20日)
キーワードは「投資」「浪費」「収入」
「サ・お金」の時期ですね。しっかりとお金について考えましょう。
● 水瓶座生まれ(1月21日〜2月19日)
キーワードは「解放」「慎重」

問題が一気に解決に向かうかもしれませんが、物事を足飛びに動かそうとせず、2021年を見据えて考える時。

● 魚座生まれ(2月20日〜3月20日)
キーワードは「ストレス」「孤独」
人間関係でストレスの多い時期。一人の時間を楽しむことを思い出し。

2020年は、より海外に目を向ける一年に

最初にも書きましたが、今年は何でもいのでコツコツと続けておかないと、全く成長しない年になってしまいます。12月に花開かないということですね。それはもったいないので、決めたことは続けてください。そして、3月からの天体の動きを十分に意識すること。何かしらモヤモヤすることがあれば、このコラムを思い出し出してくださいね。たくさん作品が生まれるであろう2020年。オリンピックイヤーでもあります。あなたの作品が、海外の人達に注目される可能性も大いにありますから、宇宙を感じながら、素晴らしい作品を生み出してください。



戸田美紀
Miki Toda

文章勉強歴、宇宙勉強歴40年。
ブックライター、自分メディア構築コンサルタントとして活動しながら、オンラインサロンでは宇宙の法則、スピリチュアルについても発信している。



ブログ『神戸発☆自分メディアの育て方&宇宙とのリズムの合わせ方』
<https://ameblo.jp/miki-coco/>



facebook
<https://www.facebook.com/miki.toda>



GMLインキュベーションオンラインサロン
<https://ameblo.jp/miki-coco/entry-12562218459.html>



ウィークタイズ・オンラインサロン
<https://proform-mailer.jp/lp/31097067161364>

Schedule 2020

3月4日(水)	10:30~13:00	新テキスト勉強会 (大阪・Zoom)
3月10日(火)	11:00~13:00	木村有美子先生「SNS発信に役立つカメラ撮影のポイントとスタイリングのコツのレッスン」
3月13日(金)	11:00~12:15/13:30~14:45	「スワロフスキー社セミナー」大阪
3月27日(金)	10:00~11:15	「スワロフスキー社セミナー」東京
6月9日(火)	11:00~13:00	高雄真樹子先生「インスタ活用講座」(大阪)
12月4日(金)	12:00~14:00	ラストクリスマスパーティー(ザ レギャン・東京)

※詳しい内容につきましては、メールマガジンにて随時お知らせいたします。(届いていない講師の方がいらっしゃいましたら受信設定をご確認ください)

Sae's

天声人語

意識を変えていけば 何か変わるかもしれない。

彼女には未来の地球の姿が見えているに違いない。
そして、大人達の無責任さも。

スウェーデンのグレタ トゥーンベリさん

若干16歳です。テレビで拝見した時の彼女は年相応の可愛らしい女の子でした。でも彼女は、自分の意見を述べる時、人の意見を聞く時の視線はとて強くその瞳は真っ直ぐ前を向いています。地球温暖化は今やどんどん進む一方で、日本の気候も年々激しく変動しています。豪雨などの天災も多い。そのどれもが温暖化が原因だとは言えませんが、温暖化を進める事は良くないことだという事は明らかです。それでもなお、目をそらし続ける大人達に彼女の怒りは向けられています。私もそんな大人の1人です。コンビニで買い物をして、ビニール袋に商品を入れてもらい何も思わず持ち帰りその袋をゴミとして捨てている。もしもここからでも私の意識を変えていけば何か変わるかもしれない。一人一人が意識を変えてみる。

JGAも会員の皆様

にご迷惑をかける範囲から何かしてあげる事はないかを考えていきたいと思っています。



編集後記

◆「こんにちは認定講師です」の久留間先生。人や犬の似顔絵の作品があまりにも似ていると、評判に!

◆アワード今年のグランプリは!

今年度も、テーマはあなたが決める!

「作る。進化する。」最終審査が開催されました。

力作が勢揃いです。

◆理事のインタビュコーナー

今回のインタビュは、元祖サロネーゼのマダム市川。

いつも、レッスンをされている素敵なお宅にお邪魔してまいりました。

自分らしいサロンとは。心に残る言葉がいっぱいありました。

ぜひ、読んでみてくださいね。

◆大阪にて、JGAクリスマスパーティーが開催されました。

来年の東京開催が最後となります!

◆JGAでキングコングの西野氏をお呼びして、講演会を開催いたしました。ハンドクラフト界に話を落とし込んでお話しくださり、ファンになった方も多かったです!

◆スワロフスキー®・クリスタルの新色情報。

また、カタログオーダーができるようになりました。

ぜひ、活用ください。

◆レシピは先日発売になった、スクエアリング。

カラーのチャトンを置いたものと、アンフォイルのチャトンでグルーのカラーを生かしたデザインの2個セット。

ぜひお好きなカラーで試してみてくださいね!

◆戸田美紀先生のコラム。わかりやすいアドバイスが嬉しいですね。必読です!

◆今回より会報はデジタル版となりました!

いつでも手軽に見ていただけます。

◆今回より会報はデジタル版となりました!

いつでも手軽に見ていただけます。

◆今回より会報はデジタル版となりました!

いつでも手軽に見ていただけます。

◆今回より会報はデジタル版となりました!

いつでも手軽に見ていただけます。

JGA Paper

2020年春夏 Vol.14

発行：一般社団法人日本グルーデコ協会
 発行者：山岡まさえ
 住所：〒541-0042 大阪府大阪市中央区今橋1-7-19
 TEL：06-4707-0888
 E-mail：jga@wglue.co.jp
 URL：https://www.wglue.co.jp/